MITSUBISHI

三菱掃除機（家庭用）

形名
TC-AG10P（パワーアシスト機能 パワーブラシ）
取扱説明書

● ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
● 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
● 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。
※この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくとお客様に役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。
詳しくはこちらをご覧ください。
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

この取扱説明書は、再生紙を使用しました。

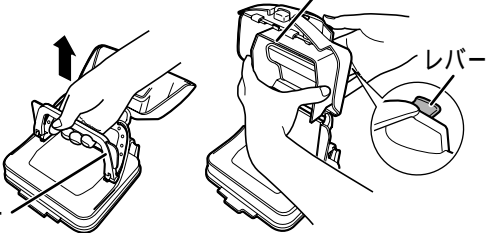
もくじ

お使いになるまえに

この掃除機の特長について

4通りの使いかたができます

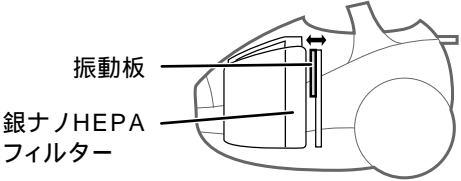
●ティッシュサンドモード P12~13
＜通常のお掃除に＞
ティッシュペーパーでゴミを包むことで、ゴミすて時のホコリの舞い上がりを抑えられます。
ダストケースにティッシュペーパーをセットし、ゴミすてのたびにティッシュペーパーを交換することで、ダストケースのお手入れ回数が軽減されます。
お掃除ごとに、ティッシュペーパーを交換してください。

●サイクロンモード P14
＜吸込力を保ちたいときに＞
ダストケースからバインダーをはずすことで、吸い込んだゴミと空気を、旋回部で発生する遠心力によって分離します。
お掃除ごとにゴミをすて、定期的にお手入れをすることで、吸込力を保つことができます。

●大容量モード P14
＜たくさんのゴミを吸いたいときに＞
ダストケースからバインダー・旋回部をはずすことで、ゴミを一度にたくさん吸い込むことができます。
(ダストケース容積　0.3L→0.9L)
フィルターが汚れやすくなるため、お掃除ごとのお手入れをおすすめします。

＜バインダー・旋回部のはずしかた＞
①バインダーを持って上に引く
②ダストケースのレバーを引きながら、旋回部をはずす

●紙パックモード P15
＜ゴミすての回数を減らしたいときに＞
別売品の紙パックを使います。

＜モード別　使用するもの一覧＞

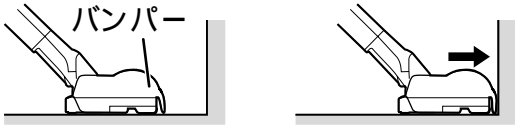
	バインダー	旋回部	ティッシュ	紙パック
● ティッシュサンドモード	○	○	○	×
● サイクロンモード	×	○	△	×
● 大容量モード	×	×	△	×
● 紙パックモード	×	×	×	○

○：必要　×：不要　△：どちらでも使える

本体

●フィルターお掃除エンジン（パワーキープ） P9
運転「切」にしたあと、本体内部の振動板が約5秒間振動し、銀ナノHEPAフィルターについたホコリを落として吸込力を持続させます。
振動中は「ブーンブーン」という音がしますが、異常ではありません。

●ナノ粒子チタン&銀抗菌フィルター（排気フィルター→排気口に装着）
フィルターに抗菌作用のある銀を採用。さらにチタンにより、においの分子もしっかり消臭します。

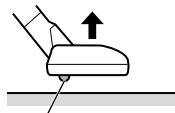
●銀ナノHEPAフィルター（HEPAフィルター）
においの元となる細菌を、ナノサイズの超極細繊維の多層フィルターが捕らえ、フィルターに含まれる銀抗菌剤の作用により、抗菌脱臭します。

●光活性システム搭載
ナノ粒子チタン&銀抗菌フィルターは、光（日光・蛍光灯）を受けると、さらに消臭効果がアップします。

ロングノズル

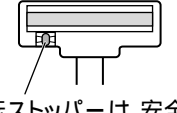
伸縮パイプをはずすだけで、すぐにロングノズルが使えます。P11

パワーブラシ
（アレルパンチ ラク走パワーブラシ）

●壁ぎわスッキリバンパー
バンパーが壁に密着するので、壁ぎわのゴミもよく取れます。家具へのあたりもソフトです。

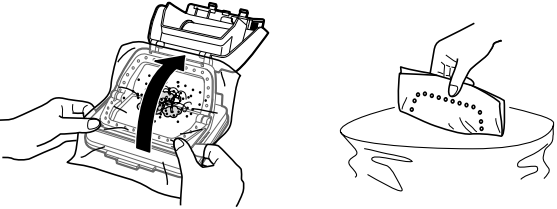
●パワーアシスト機能
大口径の回転ブラシが回転するため、特にじゅうたん上でパワーブラシが動かしやすくなります。（ただし、毛足の長いじゅうたんや、薄いマットの上では、パワーアシストの機能が発揮されないことがあります）

●アレルパンチ植毛
回転ブラシの植毛に添加した尿素と酵素の働きによって、ダニの死がいやフン・花粉に含まれるアレル物質を抑制します。

●回転ブラシ水洗い
汚れがひどいときは、はずして水洗いできます。

●毛がらみ防止
ブラシ内側の突起が、吸い込んだ髪の毛や糸くずをからみにくくします。

●回転ストッパー
パワーブラシを床面から浮かせたときに、安全のために回転ブラシの回転を止める機能です。

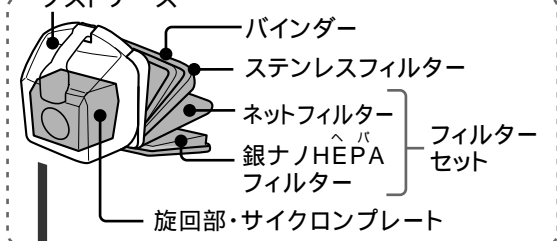
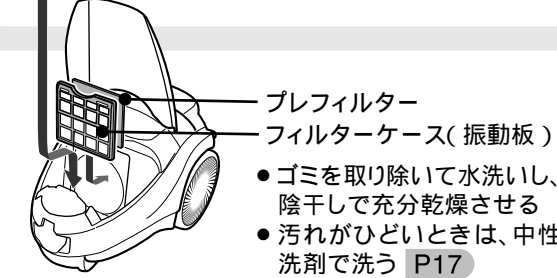
パワーブラシを床面から浮かせると・・・

回転ストッパーが突出して、回転ブラシの回転が止まります。

パワーブラシを裏返すと・・・

回転ストッパーは、安全のため、突出したまま押せなくなっています。回転ブラシの回転は、止まります。

●ゴミすて・お手入れ

お掃除のあと

ダストケースのゴミをすてる P12~13
＜ティッシュサンドモード＞
ダストケースにたまったゴミをバインダーではさみ、ティッシュペーパーごとゴミをすてる

お掃除ごとにゴミをすててください。

4カ月に1回

お手入れをする
ゴミの種類によってはフィルターが目づまりしやすくなる場合がありますので、月に1回程度のお手入れをおすすめします。

● 付属のお手入れブラシでゴミを落とす（銀ナノHEPAフィルターのゴミは、たたいて落とす）
● 汚れがひどいときは、水洗いし、陰干しで充分乾燥させる P16~17

● ゴミを取り除いて水洗いし、陰干しで充分乾燥させる
● 汚れがひどいときは、中性洗剤で洗う P17

次のような場合もお手入れしてください。
● 運転音が高くなったとき　● 吸込力が弱くなったとき
● 排気が熱く感じるとき　● フィルター清掃ランプが点灯したとき

＜お手入れせずに使い続けると・・・＞
吸込力が低下し、フィルター清掃ランプが点滅して運転を停止します。
フィルター清掃ランプは、**吸込力「強」のときのみ**お知らせします。切換えて確認してください。

安全のために必ず　お守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。	⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

禁止	分解禁止	水ぬれ禁止	指示を守る	指のケガに注意
ぬれ手禁止	火気禁止	接触禁止	電源プラグを抜く	パワーブラシ表示　手を挟まないよう注意

⚠警告

引火性のあるものや火気のあるもの・液体を吸わせない

（灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、たばこの吸いがら、水、飲みものなど）

禁止

火災・感電の原因になります。

電源コードを回転ブラシに巻き込まない

禁止

電源コードがいたみ、感電の原因になります。

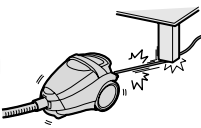
いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

禁止

感電・ショート・発火の原因になります。

電源コードや電源プラグを傷つけない

（重いものをのせたりしない、無理に曲げたりしない、引っぱったりしない）

禁止

破損して、火災・感電の原因になります。

運転中は回転ブラシに触れない

ケガに注意

接触禁止

けがの原因になります。
特に小さなお子さまにご注意ください。

水洗いしない、風呂場などでは使わない

（ダストケース、各フィルター、ロングノズル植毛部、回転ブラシは洗えます）

水ぬれ禁止

感電する場合があります。

改造しない、分解・修理しない

分解禁止

火災・感電・けがの原因になります。
修理は、お買上げの販売店または、「三菱電機修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

電源プラグはぬれた手で抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

100V・15A以上

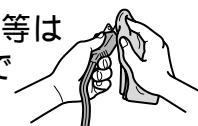
他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して火災・感電の原因になります。

電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

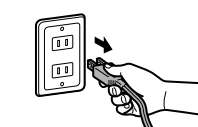
奥まで差し込む

差し込みが不完全だと、感電や発熱による発火の原因になります。

電源プラグのホコリ等は定期的に乾いた布で拭き取る

ホコリをとる

電源プラグにホコリ等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

お手入れのときは電源プラグを抜く

抜く

感電の原因になります。

⚠注意

吸込口をふさいで長時間運転しない

（ふとんや衣類の圧縮袋などに使用しない）

禁止

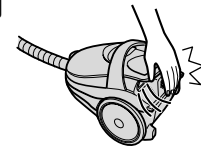
過熱による本体の変形・発火の原因になります。

排気口をふさがない

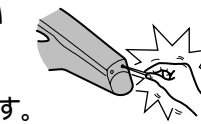
禁止

火災の原因になります。

排気口・電源コード引き出し口に手や足を長時間近づけない

禁止

排気により、やけどをすることがあります。

手元パイプ・伸縮パイプ・ロングノズル・本体のピン穴に金属物を入れない

禁止

感電することがあります。

ロングノズルの吸込み切換弁に指を入れない

禁止

指をはさんでけがをすることがあります。

ガソリン・ベンジン・シンナーなど、引火性のものの近くで使わない

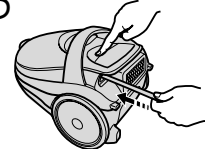
禁止

爆発や火災の原因になります。

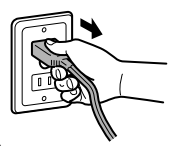
火気に近づけない

火気禁止

- 本体の変形によるショート・発火の原因になります。
- 排気でストーブの火などが大きくなり、火災の原因になります。

電源コードを巻取るときは電源プラグを持つ

電源プラグを持つ

電源プラグがあたって、けがをすることがあります。

電源コードは電源プラグを持って抜く

電源プラグを持つ

感電やショートして発火することがあります。

使い終わったら電源プラグを抜く

抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

故障などを防ぐために

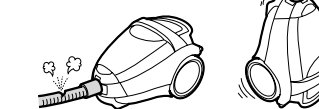
この掃除機は家庭用です。業務用としての使用や、お掃除以外の目的には使用しないでください。また、次のことをお守りください。

■**ダストケースをはずしたままお掃除しない**
（故障の原因になります）

■**殺虫剤などをかけない**

■**ホースの本体差込口側のピンにさわらない**

■**手元パイプや伸縮パイプの先で吸わない**
（ブラシ・ノズル等をつけて使用してください）

■**ホースを傷つけない、傷ついたホースを使わない**
- ホースを持ってぶらさげない
- ホースを傷つけたりしない
（感電の原因になります）
- 破れたり、傷ついたホースを使わない

■**次のようなものは吸わせない**
- 水などの液体や、湿ったゴミ
- ガラス、針、刃物などの鋭利なもの
- 多量の砂・コーヒー豆などのかたいもの
- 多量の粉（消火器の粉など）
- 長いひも・じゅうたんのふさなど
（回転ブラシに巻きついて、回転が止まる原因になります）

■**本体の上に乗らない**
（特にお子さまにはご注意ください）

使うまえ

組み立てましょう＜各部のなまえ＞

組み立てかた

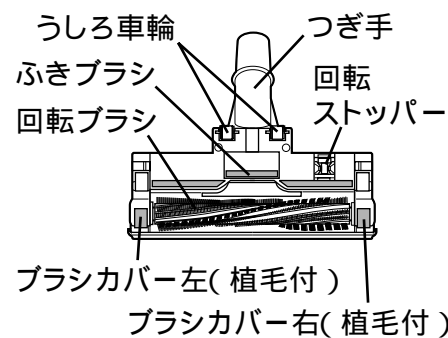
● ホース・ロングノズル・伸縮パイプ・パワーブラシは、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
● はずすときは、ボタンを押しながら抜いてください。
● 組み立てるときは、指をはさまないようにご注意ください。

⚠ 警告　いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

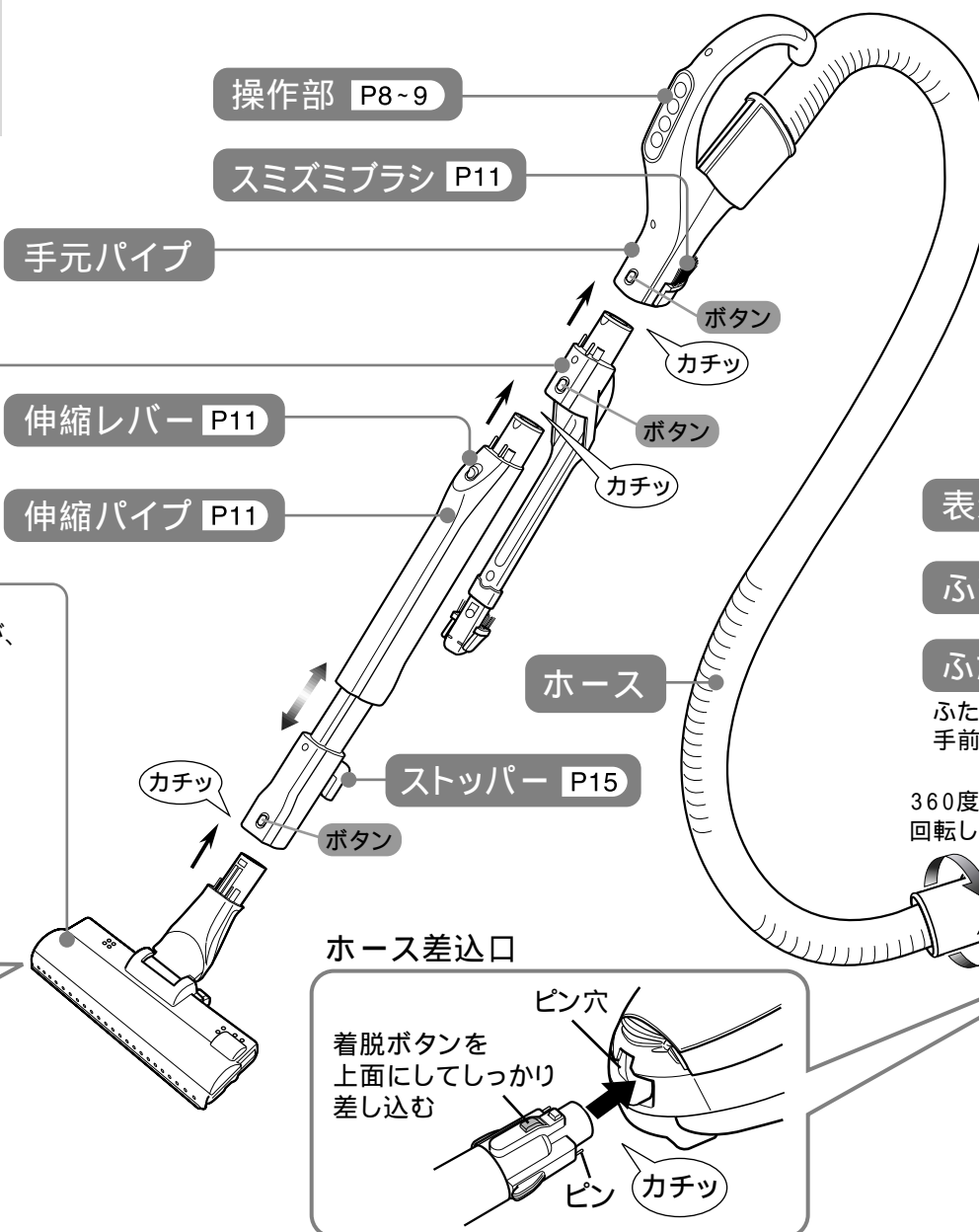
ロングノズル P11
伸縮パイプの着脱により、吸込み切換弁が開閉します。
（吸いつき防止のため、吸込み切換弁からも吸気しています）

操作部 P8~9
スミズミブラシ P11
手元パイプ
伸縮レバー P11
伸縮パイプ P11
ホース
ストッパー P15
ボタン
カチッ

パワーブラシ
パワーブラシを振ると「カラカラ」と音がしますが、構造上のもので異常ではありません。

パワーブラシ裏面
うしろ車輪　つぎ手　ふきブラシ　回転ストッパー　回転ブラシ　ブラシカバー左（植毛付）　ブラシカバー右（植毛付）

「回転ストッパー」は、パワーブラシを床面から浮かせると、安全のために回転ブラシの回転を止める機能です。 P3

ホース差込口
ピン穴
着脱ボタンを上面にしてしっかり差し込む
ピン　カチッ

360度回転します

本体内部　ダストケース・フィルター類は必ず取りつけてください。取りつけないと故障の原因となります。

ダストケース P16
吸ったゴミがたまります。
ゴミのすてかた P12
お手入れブラシ P16
ティッシュペーパー P13
ハンドル
ダストケースを取り出すときに使います。
フィルターケース（振動板） P2・17
プレフィルター P17

ダストケース内
● ステンレスフィルター
● フィルターセット
○ HEPAフィルター
（銀ナノHEPAフィルター）
○ ネットフィルター
● バインダー
● 旋回部
○ サイクロンプレート

表示ランプ P8~9
本体ハンドル　持ち運ぶときに使います。
ふた
電源コード・電源プラグ
ふた開きレバー
ふたを開けるとき手前に引きます。
コード巻込みボタン
車輪
前とっ手
本体を起こすときに使います。
排気口

標準付属品

パワーブラシ
（アレルパンチ ラク走 パワーブラシ）
特長 P3

伸縮パイプ
（のびのびパイプ）

ホース

応用付属品

ロングノズル
（のび～る45cm 奥までノズル）

別売品用アタッチメント
別売品のブラシを使用するときに取りつけます P10

＜ダストケースに装着済み＞

旋回部

バインダー

ティッシュペーパー 1枚（1組）

お手入れブラシ P16

おねがい
● 電源コードは、水平に引き出してください。
● 電源コードは、黄マークをめやすに引き出し、赤マーク以上は引き出さないでください。

お知らせ
● 電源コード引き出し口より、電源コード冷却用のクリーンな排気が出ます。
● 夏場等は本体・電源コード・電源プラグ・排気の温度が特に熱く感じることがあります。室温からさらに約30℃熱くなることがありますが、異常ではありません。
● パワーブラシを振ると、構造上「カラカラ」という音がします。

保護装置について

パワーブラシ

下記の状態を続けると、パワーブラシの過熱を防ぐために保護装置が働いて、パワーブラシ内部の小型モーターが止まることがあります。

原因
● 回転ブラシを回転させたまま、長時間放置した
● パワーブラシを、床やじゅうたんに強く押しつけた
● 回転ブラシに髪の毛・異物等がからんだり、通気口にゴミがたまったまま使用した
● 特に薄いじゅうたん・毛足の長いじゅうたんなどをお掃除した

直しかた
①運転を「切」にし、電源プラグを抜く P9
②回転ブラシに巻きついた異物や通気口にたまったゴミを取り除く P18
→保護装置が解除されるまで、約5~10分お待ちください。（時間は周囲温度によって異なります）

本体

モーターの過熱を防ぐために保護装置が働き、次のどちらかの状態になります。
● 「フィルター清掃」ランプが点灯し、本体の吸込力が自動的に低下
● 「フィルター清掃」ランプが点灯、または点滅し、自動的に停止

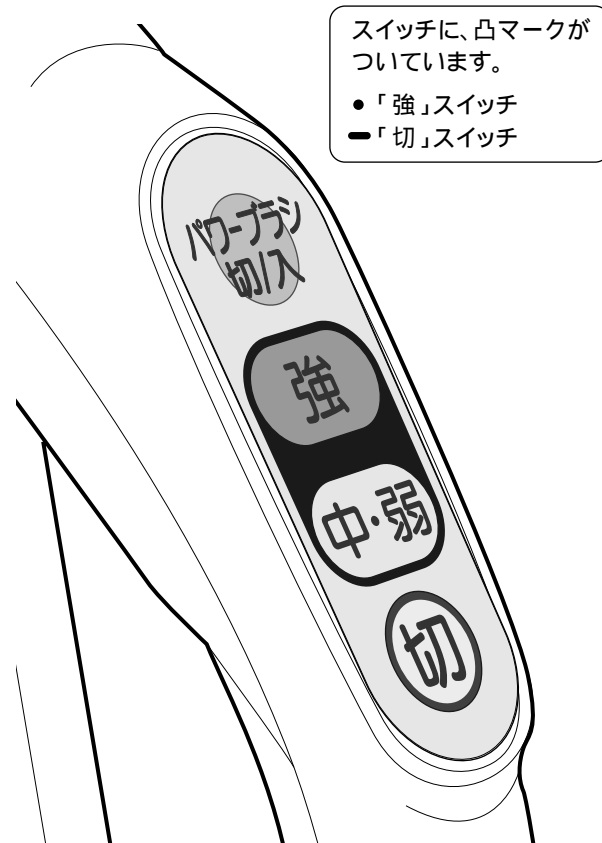
このまま使い続けると、故障の原因になります

原因
● フィルター類が目づまりした
● 吸込口を密閉したまま連続運転した
● ホース、伸縮パイプ、パワーブラシにゴミなどがつまったまま、連続運転した
● 先の細い吸口を連続使用した

直しかた
①フィルター類をお手入れする P16~17
②ホース、伸縮パイプ、パワーブラシにゴミがつまっていたら、取り除く P18~20
→「強」または「中・弱」スイッチを押せば運転します。運転しないときは、少しお待ちください。（時間は周囲温度によって異なります）

使ってみましょう＜操作部の使いかた、　表示ランプ＞

操作部の使いかた

スイッチに、凸マークがついています。
- ●「強」スイッチ
- ━「切」スイッチ

＜準備＞電源プラグをコンセントに差し込む

運転を開始する

強	● 吸込力「強」で運転を始めます。
中・弱	● 吸込力「中」で運転を始め、押すごとに吸込力が切換わります。 **中 ↔ 弱**

- ● 運転開始時は、パワーブラシ回転「入」で運転します。
- ● パワーブラシ回転スイッチを先に押しても、本体は運転しません。

■パワーブラシの回転を止めたいとき

- ● 押すごとに、パワーブラシの回転を「切」「入」します。
- ● 回転「入」にしていても、床面からブラシを浮かせると回転を停止します。

回転ストッパー P3

こんなとき	おすすめ運転モード
床・たたみでは	● 吸込力「中」 ● パワーブラシ回転「入」
じゅうたんでは	● 吸込力 「強」 ● パワーブラシ回転「入」
マットなどの薄い敷物が吸いつくときは	● 吸込力「中」または「弱」 ● パワーブラシ回転「切」
ロングノズルの音が気になるときは	● 吸込力 「弱」

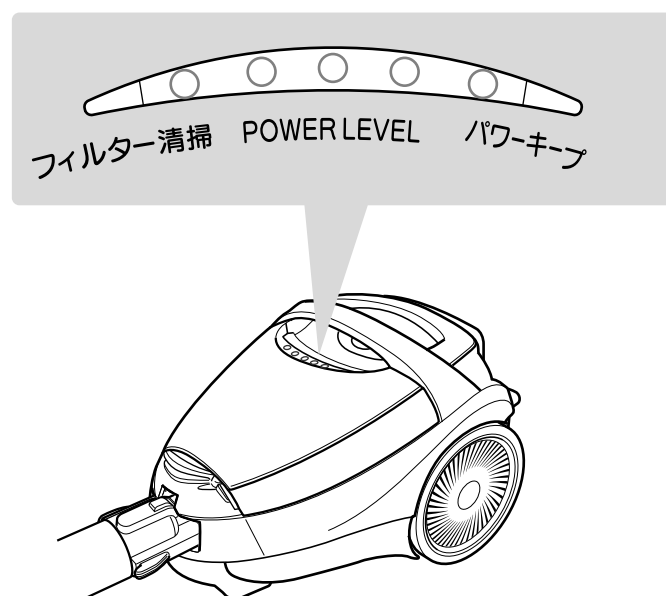
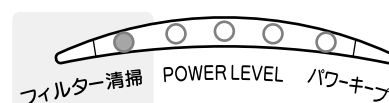
パワーブラシ回転「入」でお掃除すると、ふき効果があります。

運転を停止する（パワーキープ）

- ● 押すと本体の運転が止まり、パワーキープが約5秒間働きます。P2
  - ・表示ランプが順番に点灯をくり返します
  - ・「ブーンブーン」と音がします
- ● パワーキープを中断したいときは、もう1度押してください。

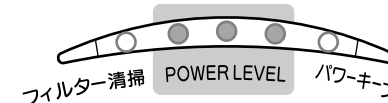
パワーキープ中に運転を再開しても、パワーキープは中断しません。

⚠ **注意**　ご使用後は必ず運転を停止し、電源プラグを抜く

表示ランプ

フィルター清掃ランプ（赤）

吸込力「強」のときのみお知らせします。
切換えて確認してください。

消灯	● フィルター類が目づまりしていない状態です。
点灯	● フィルター類が目づまりしています。お手入れしてください。 P16~17
点滅	● フィルター清掃ランプが点灯してからも、お手入れせずに使い続けたため、保護装置が働きました。お手入れしてください。 P7

おねがい　フィルター清掃ランプが点灯・点滅したまま使い続けると、故障の原因になります。お手入れしてください。

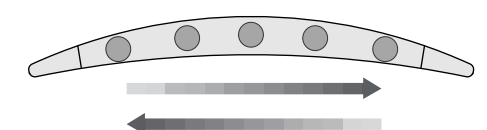
パワーレベルランプ（緑）

● 吸込力をランプの点灯でお知らせします。

＜強＞

＜中＞

＜弱＞

パワーキープランプ（赤・緑）

● 運転「切」後、パワーキープが働いているとき、順番に点灯をくり返します。 P2

使ってみましょう<上手なお掃除>

<準備>掃除場所に移動し、身長にあわせて伸縮パイプを調節する

スタンド収納のままで、持ち運ばないでください P15

寝具やカーテン
- **吸いついて動かしにくいときは「弱」で**
- 別売の**ふとんブラシ**が便利です

じゅうたん
- **押しつけずに片手で軽くすべらせるように**
- **毛足の長いじゅうたんは、毛を逆立てるようにかける**

床・たたみ
- **ゆっくり、目にそってかける**

ベッドやソファーの下
- **手元をひねるようにねかせる**

手元をひねると、低いところのお掃除ができます。

ロングノズルでもお掃除できます。
お掃除後は、気をつけて引き抜いてください。

エアコン・換気扇のフィルター、照明器具
- **ロングノズルを伸縮パイプの先につけかえて**

床に置くときは、ゆっくり置いてください。

壁ぎわ
- **バンパーを軽く押しつけるように** P3

家具や家具などのすき間、サッシレールなど
- **伸縮パイプをはずしてロングノズルで、またはスミズミブラシで**

デリケートな家具やピアノなどは、ロングノズル・スミズミブラシでお掃除しないでください。

お知らせ
- 新しいじゅうたんは、初めのうち「遊び毛」が抜けます。
- 砂ごみの上でパワーブラシを使うと、床面を傷つけることがあります。
- パワーブラシの回転ストッパーから、こすれるような音（キュッキュッ）がすることがありますが、異常ではありません。
- 回転ブラシの植毛部とバンパーが接触していても、性能上問題ありません。
- お掃除中は、テレビの画面にノイズが発生することがあります。（テレビ本体に影響はありません）

おねがい
- 手元パイプや伸縮パイプの先で直接お掃除しないでください。故障の原因になります。
- 同じ場所をくり返しお掃除しないでください。床面に跡がつく原因になります。
- ストッパーで床面や家具など傷つけないようにご注意ください。

<パワーブラシについて>
- パワーブラシは、床面にゆっくり置いてください。落とすように置くと、回転ブラシが回転しないことがあります。
- パワーブラシを、壁・床面に強く押しあてないでください。傷つきの原因になります。
- うしろ車輪・ふきブラシ・ブラシカバー 左右（植毛付）が磨耗していると、床・たたみに傷をつけることがあります。お手入れの際に点検してください。
- ブラシを強くななめ方向に動かさないでください。車輪等で床に跡がつく原因になります。

あると便利な別売品

ふとんブラシ
→ふとんやベッド、洋服の花粉取りに

TI-23A
●希望小売価格 1,785円
（税抜価格 1,700円）

ハキトリブラシ
→部屋のすみやサッシの溝に

ハケの長さ 5.5cm

AM-8
●希望小売価格 2,625円
（税抜価格 2,500円）

希望小売価格は、2007年8月現在のものです。変更する場合もあります。

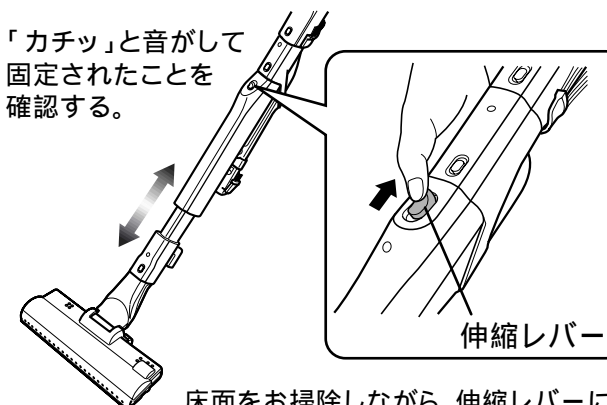
別売品用アタッチメントの使いかた

別売品のブラシを使用する場合は、付属の「別売品用アタッチメント」を伸縮パイプ・手元パイプに取りつけてください。

伸縮パイプの調節

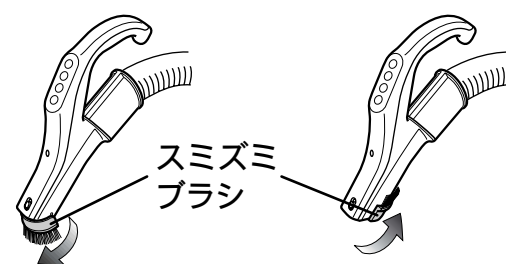
伸縮レバーを手前に引きながら、長さを調節する

（47.5〜71.5cmに調節できます）

「カチッ」と音がして固定されたことを確認する。

伸縮レバー

床面をお掃除しながら、伸縮レバーに触れないでください。
固定が解除され、縮むことがあります。

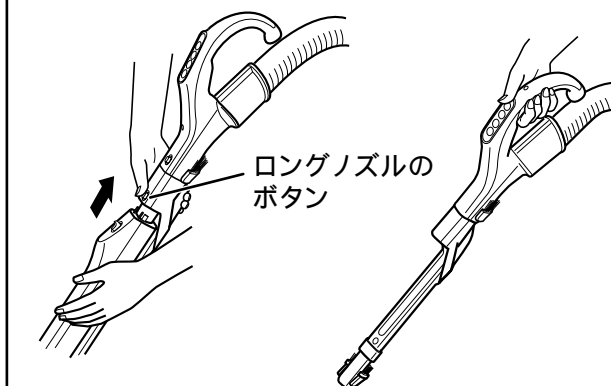
スミズミブラシの使いかた

ロングノズル・伸縮パイプをはずし、スミズミブラシを起こす

- 指をはさまないようご注意ください。
- 手元パイプ吸込口で、床面や家具などを傷つけないよう、ご注意ください。
- スミズミブラシがはずれたときは、取りつけてください。

ロングノズルを使っていると、フィルター清掃ランプが点灯したり、本体が少し熱くなることがあります。フィルター清掃ランプが点灯した場合は、吸込力「中」「弱」でお使いください。

ロングノズルの使いかた

取りはずしかた

ロングノズルのボタンを押して手元パイプを引き抜く

使いかた

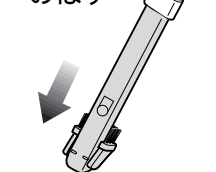
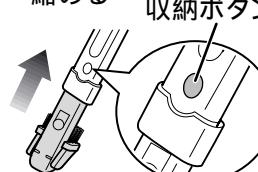
<植毛部の使いかた>

■植毛部を起こす

■植毛部をたたむ

- しっかり吸込みたいときは、植毛部をたたんでお使いください。
- 植毛部がはずれたときは取りつけてください。

<伸縮のしかた>

■ゆっくりのばす

■**収納ボタン**を押して縮める

取りつけかた

ロングノズルを縮め、伸縮パイプに取りつける

パワーブラシを床に置き、伸縮パイプに手元パイプをまっすぐ差し込む

お掃除が終わったら

⚠注意 使い終わったら電源プラグを抜く

ゴミをすてる

ティッシュサンドモード

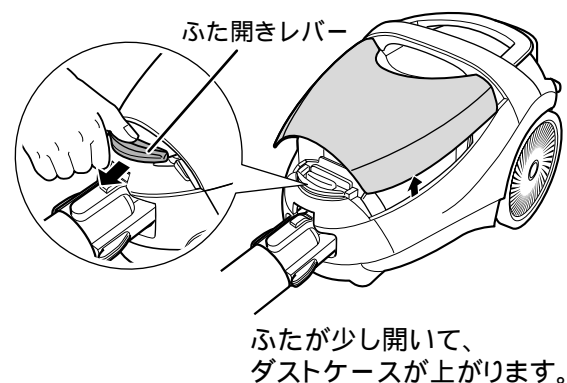
● ティッシュペーパーでゴミを包むことで、ゴミすて時のホコリの舞い上がりを抑えられます。

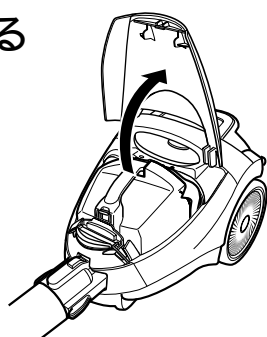
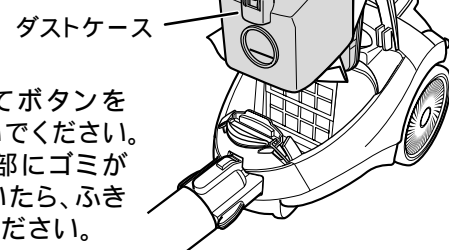
●ダストケースのゴミは、お掃除ごとにすててください。お掃除ごとにすてないと、ゴミがたまりすぎてティッシュペーパーで包めない場合があります。

●ティッシュペーパーは、ボックスティッシュを使用してください。ポケットティッシュでは、小さいためゴミが包めない場合があります。

ゴミをすてる前に、「切」スイッチを押して、電源プラグを抜いてください。

1 本体を横にして、ふた開きレバーを手前に引く

ふたが少し開いて、ダストケースが上がります。

<ダストケースが上がらないときは>
ふた開きレバーを引いたまま、手でふたを開けてダストケースを取り出す。

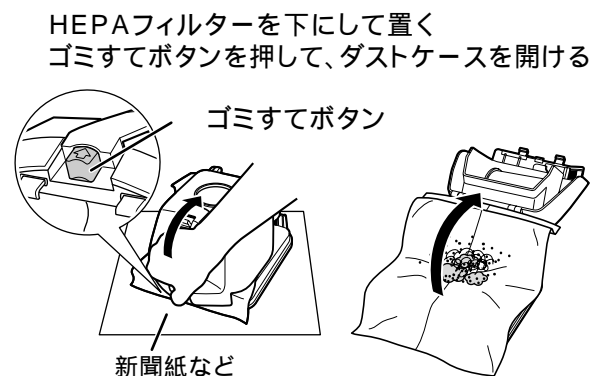
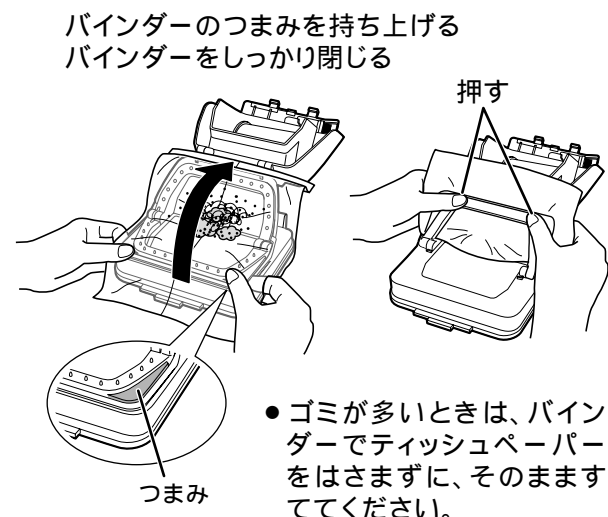
2 ふたを開ける

3 ハンドルを持ってダストケースを取り出す

● ゴミすてボタンを押さないでください。
● 本体内部にゴミが落ちていたら、ふき取ってください。

4 ダストケースを開ける

①HEPAフィルターを下にして置く
②ゴミすてボタンを押して、ダストケースを開ける

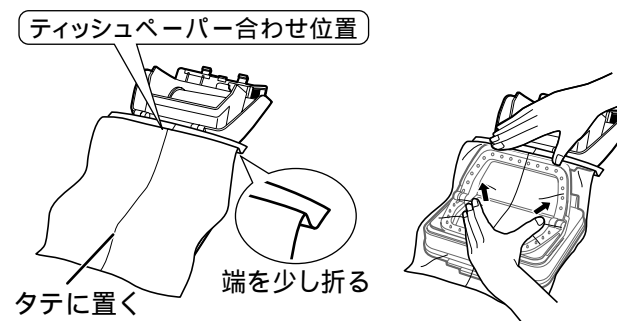
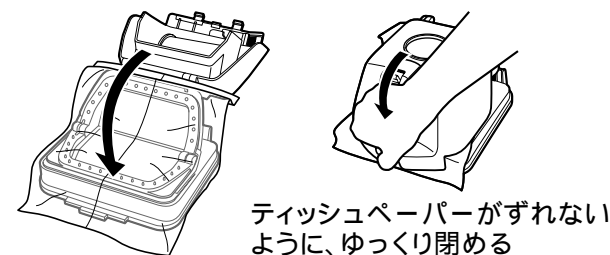
5 ティッシュペーパーをバインダーではさむ

①バインダーのつまみを持ち上げる
②バインダーをしっかり閉じる

● ゴミが多いときは、バインダーでティッシュペーパーをはさまずに、そのまますててください。

6 ティッシュペーパーをすてる

バインダーを戻し、ティッシュペーパーごとゴミをすてる

7 新しいティッシュペーパーをダストケースにセットする

①ティッシュペーパーの端を、「ティッシュペーパー合わせ位置」にはさみ込む
②ティッシュペーパーを奥まで押し込む

8 ダストケースを閉める

ティッシュペーパーがずれないように、ゆっくり閉める

9 ダストケースを取りつけ、ふたを閉める

①「カチッ」と音がするまで、ダストケースをしっかり押し込む
②ふたを閉める

● ダストケースがないと、ふたが閉まりません。

おねがい
● ふたを開閉するときは、指をはさまないようにご注意ください。

ティッシュサンドモードについて

ダストケースにティッシュペーパーを取りつけることにより、ダストケースへの汚れの付着を少なくしてお手入れを軽減します。
お掃除ごとにティッシュペーパーを交換・セットし、お掃除終了時にお掃除エンジン P2 を動作させることにより、当社試験条件でダストケースのお手入れ回数は軽減され、吸込力が持続します。
ただし、ゴミの種類やティッシュペーパーの種類、条件（温度、湿度等）によって異なりますので、ティッシュペーパーを交換しても下記の症状が改善されない場合は、ダストケースのお手入れ P16 をしてください。

＜試験条件＞
● お掃除ごとにティッシュペーパー1枚（1組）を交換・セットし、お掃除エンジンを動作させた場合
● 旋回部・サイクロンプレートは、4カ月に1回お手入れ
● 当社試験ゴミによる
● 1回のゴミの量3gを毎日掃除
● 温度20℃、湿度60%
※試験結果は、ゴミの種類や条件によって異なります。

ティッシュペーパー使用時は、次のような症状が出る場合があります

● 運転音が高くなる
● 吸込力が弱くなる
● 排気が熱くなる
● フィルター清掃ランプが早めに点灯する

ティッシュペーパーを交換しても症状が変わらない場合は、フィルター類をお手入れしてください。

使いかた

おねがい
● 市販のお掃除シートなどは使用しないでください。
● 紙パックと一緒に使用しないでください。
● ティッシュペーパーが破れてしまったときは、ゴミをすてたあとに、ダストケースに残ったゴミもすててください。

<こんな使いかたもできます>

サイクロンモード

● お掃除ごとにゴミをすてて、定期的にお手入れをすることで、吸込力を保つことができます。

ダストケースに取りつけるもの	● 旋回部 ● ティッシュペーパー（お好みでお使いください）
ダストケースからはずすもの	● バインダー

●ダストケースからバインダーをはずす P16

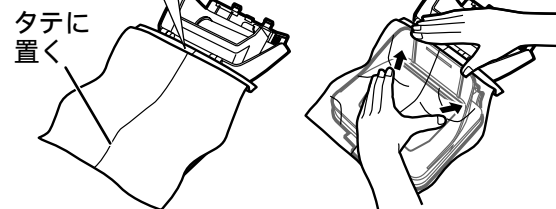
バインダーを持って上に引く

● バインダーは、保管してください。

●ダストケースに旋回部を取りつける P17

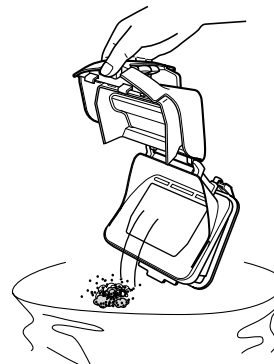
旋回部下側のツメをかけ、旋回部上側を押し込む

<ティッシュペーパーを使うときは>

①ティッシュペーパーの端を、「ティッシュペーパー合わせ位置」にはさみ込む
②ティッシュペーパーを奥まで押し込む

● ティッシュペーパーが張った状態でお掃除すると、破ける場合があります。
● ティッシュペーパーは、お掃除ごとに交換してください。
● ティッシュペーパーを使う場合は、フィルター清掃ランプが早く点灯します。P13

<ゴミをすてるときは>

ゴミ袋などの上で、ゴミすてボタンを押して、ダストケースを開ける

● ステンレスフィルターの周囲のゴミを、お手入れブラシでおとしてください。P16
● ゴミすてボタンを押してもダストケースが開かないときは、手で開けてください。

大容量モード

● ゴミをたくさん吸い込むことができます。
フィルターが汚れやすくなるため、お掃除ごとのお手入れをおすすめします。

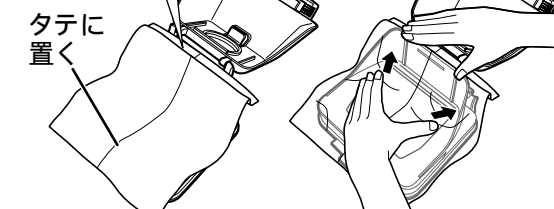
ダストケースに取りつけるもの	● ティッシュペーパー（お好みでお使いください）
ダストケースからはずすもの	● 旋回部 ● バインダー

●ダストケースからバインダー・旋回部をはずす P16

①バインダーを持って上に引く
②ダストケースのレバーを引いて、旋回部をはずす

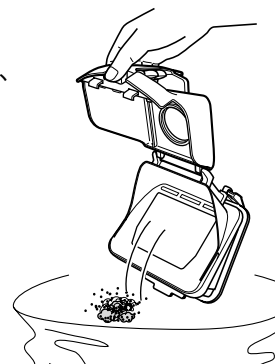
● バインダー・旋回部は、保管してください。

<ティッシュペーパーを使うときは>

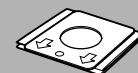
①ティッシュペーパーの端を、「ティッシュペーパー合わせ位置」にはさみ込む
②ティッシュペーパーを奥まで押し込む

● ティッシュペーパーが張った状態でお掃除すると、破ける場合があります。
● ティッシュペーパーは、お掃除ごとに交換してください。
● ティッシュペーパーを使う場合は、フィルター清掃ランプが早く点灯します。P13

<ゴミをすてるときは>

ゴミ袋などの上で、ゴミすてボタンを押して、ダストケースを開ける

● ステンレスフィルターの周囲のゴミを、お手入れブラシでおとしてください。P16
● ゴミすてボタンを押してもダストケースが開かないときは、手で開けてください。

紙パックモード

● 別売品の紙パックを使うと、ゴミすての回数を減らすことができます。
ティッシュペーパーと一緒に使用しないでください。

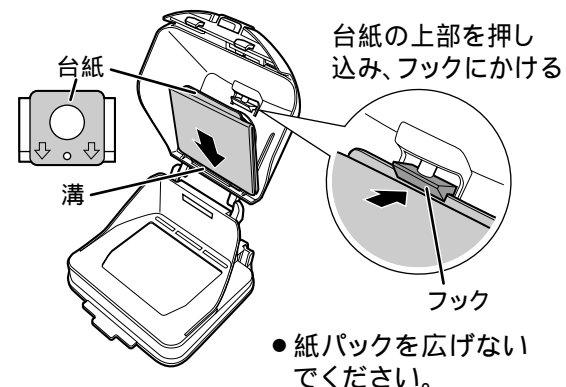
ダストケースに取りつけるもの	● 紙パック P22
ダストケースからはずすもの	● 旋回部 ● バインダー

●ダストケースからバインダー・旋回部をはずす P16

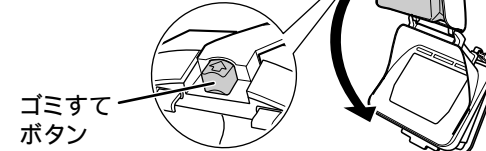
①バインダーを持って上に引く
②ダストケースのレバーを引いて、旋回部をはずす

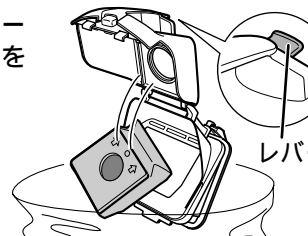
● バインダー・旋回部は、保管してください。

●紙パックをダストケースに取りつける

①台紙の矢印（⇩）側を下にして、ダストケースの溝に入れる

● 紙パックを広げないでください。

<紙パックをすてるときは>

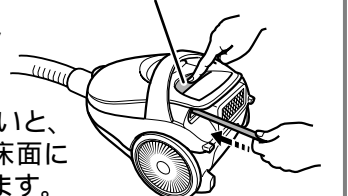
①ゴミすてボタンを押して、ダストケースを開ける

②ダストケースのレバーを引いて、紙パックをすてる

● ゴミすてボタンを押してもダストケースが開かないときは、手で開けてください。

スタンド収納する

● 安定の良い床面で行なってください。また、倒れたときに他の物が破損しない場所を選んでください。
● パワーブラシをつけたまま収納してください。

1 電源コードを巻取る

電源プラグを持ち、コード巻込みボタンを押す

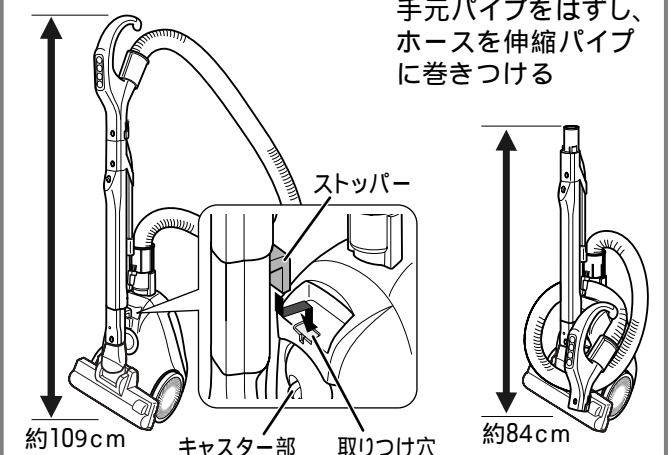
コード巻込みボタン

● 確実に巻き取らないと、スタンド収納時に床面にプラグ刃があたります。
● 一度で巻き取れないときは、2～3m引き出してから、再度巻き取ってください。

2 ロングノズルを縮めてから、伸縮パイプを縮める P11

3 本体を立て、本体の取りつけ穴にストッパーを差し込む

<通常のスタンド収納>

<低くしたいとき>
手元パイプをはずし、ホースを伸縮パイプに巻きつける

おねがい

<スタンド収納のときは次のことに注意してください>
● ホースに触れないでください。ホースが揺れると不安定になります。
● 本体を引きずらないでください。床に傷がつくことがあります。
● 本体を持ち運ばないでください。伸縮パイプがはずれることがあります。
● 伸縮パイプをはずすときは、ゆっくり引き抜いてください。パワーブラシがキャスター部に当たると、本体が倒れる場合があります。

⚠注意
● 電源コードは電源プラグを持って抜く
● 電源コードを巻取るときは、電源プラグを持つ

お手入れ<フィルター清掃ランプが点灯したとき、 吸込力が弱くなったとき>

⚠警告 お手入れのときは電源プラグを抜く

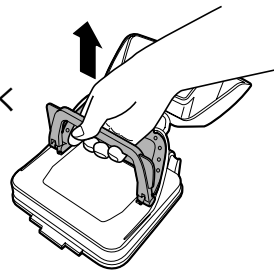
吸込力を保ち、衛生的にお使いいただくために、4カ月に1回程度お手入れしてください。
（ゴミの種類によってはフィルターが目づまりしやすくなる場合がありますので、月に1回程度のお手入れをおすすめします）

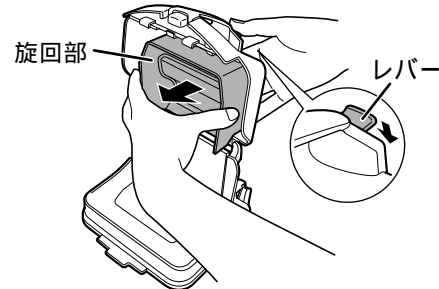
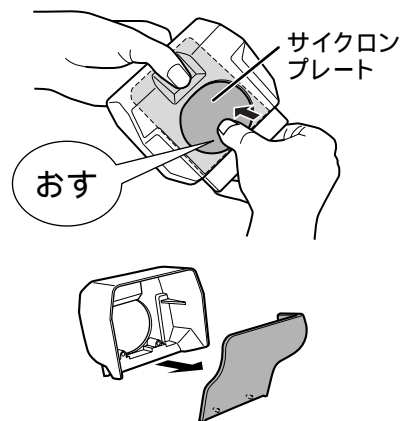
ダストケース

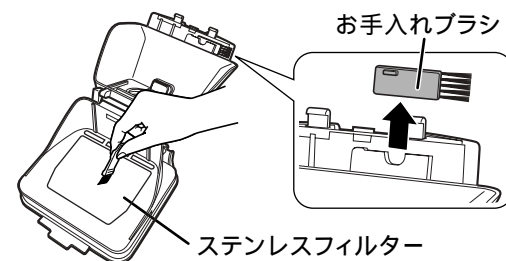
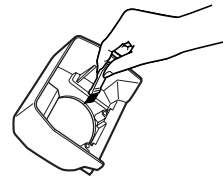
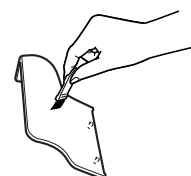
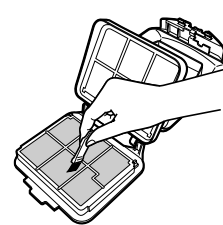
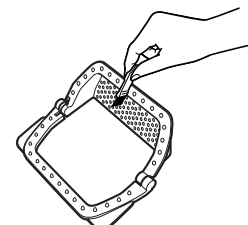
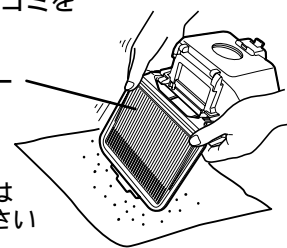
●ステンレスフィルター ●ネットフィルター ●HEPAフィルター ●旋回部 ●サイクロンプレート ●バインダー

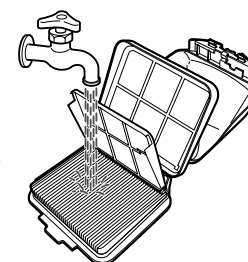
1 ゴミをすてる

2 はずす

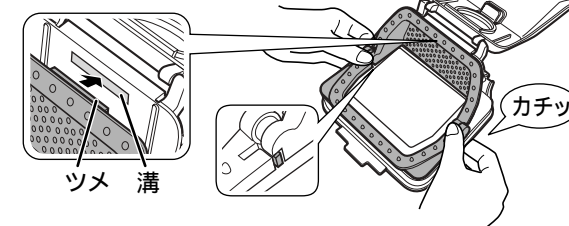
●バインダー

●旋回部・サイクロンプレート

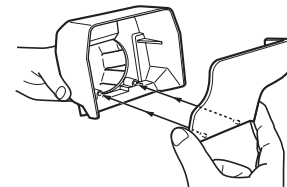
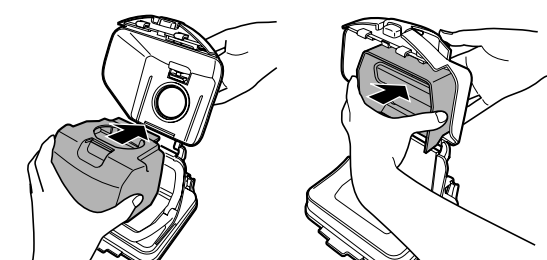
①ダストケースのレバーを引きながら
旋回部をはずす

②旋回部の穴から、サイクロンプレートの
下側（刻印部）を押してはずす

3 ゴミをおとす

●付属のお手入れブラシでゴミをおとす
（付属のブラシ以外は使わない）

<旋回部>

<サイクロンプレート>

<ネットフィルター>

<バインダー>

●HEPAフィルターのゴミを
たたいておとす

●汚れがひどいときは、
水洗いし、陰干しで**充分乾燥させる**
（乾燥が不充分だと、
においの原因になります）

ダストケースの部品は、
すべて水洗いできます

4 取りつける

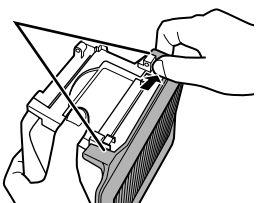
●バインダー

①ツメを溝に合わせる
②「カチッ」と音がするまで押し込む

●旋回部・サイクロンプレート

①サイクロンプレート
の突起（2カ所）を
押し込む

②旋回部をダストケースに取りつける

旋回部下側の
ツメをかける

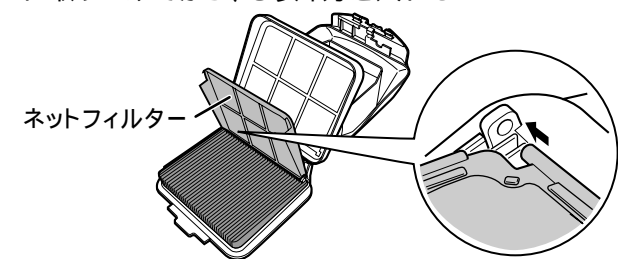
旋回部上側を
押し込む

●フィルターセットがはずれてしまったときは

フィルターセット取りつけ部
に、突起の片側を取りつけ
てから、もう片方を入れる

●ネットフィルターがはずれてしまったときは

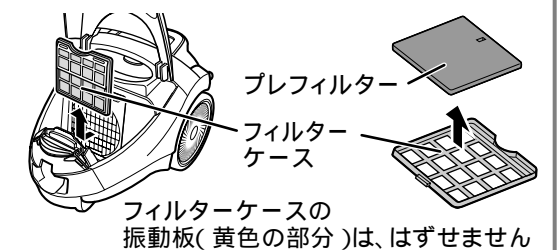
ネットフィルターの突起の片方をHEPAフィルター
に取りつけてから、もう片方を入れる

おねがい

- ステンレスフィルターを、スミズミブラシでこすらないでください。植毛が傷みます。
- 洗剤・漂白剤は使わないでください。
- 洗濯機で洗ったり、暖房器具やドライヤーで乾燥しないでください。

プレフィルター

1 プレフィルターをはずす

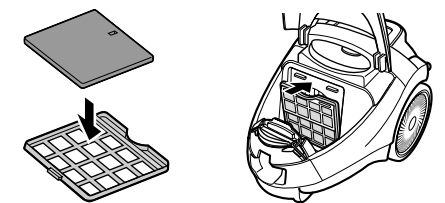
①フィルターケースを取り出す
②フィルターケースからプレフィルターをはずす

フィルターケースの
振動板（黄色の部分）は、はずせません

2 水洗いし、乾燥させる

汚れが出なくなるまでもみ洗いし、陰干しで
充分乾燥させる
（乾燥が不充分だと、においの原因になります）

●汚れやにおいがひどいときは中性洗剤で洗う

3 プレフィルターを取りつける

①プレフィルターをフィルターケースに
取りつける
②フィルターケースを本体に取りつける
（下側のツメを入れて、上側を押し込む）

お手入れ後、必ず本体に取りつけてください
ダストケース・フィルター類をつけずに運転すると、ホコリがモーターに入り、故障の原因となります。

ネットフィルター・HEPAフィルター・プレフィルター・お手入れブラシは消耗品です。
消耗したら交換してください。 P22

ステンレスフィルターは消耗品です。
摩耗したら修理をご依頼ください。 P23

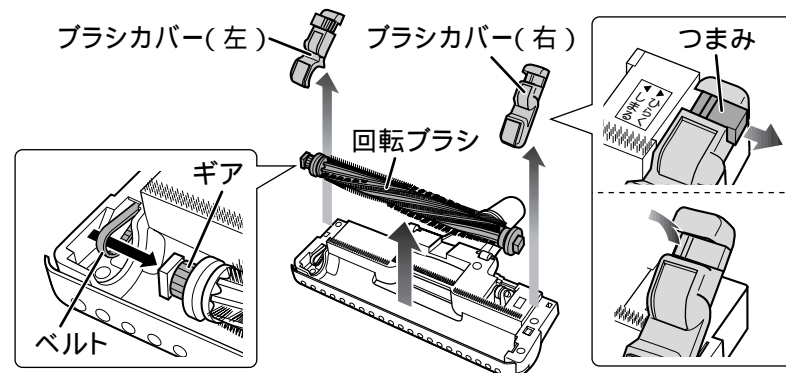
お手入れ<汚れが気になったとき>

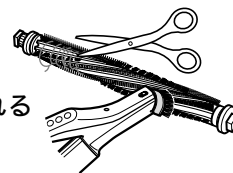
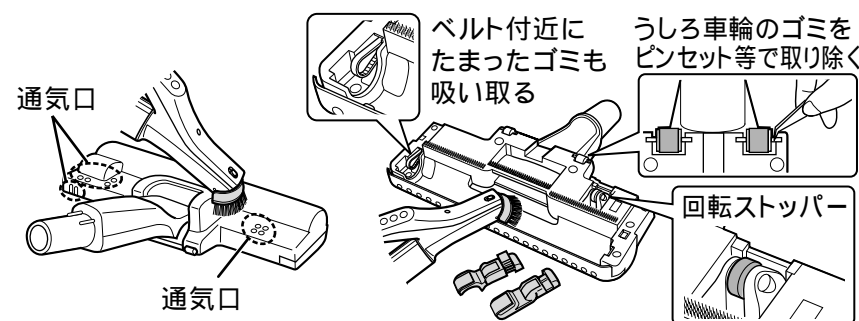
⚠警告 お手入れのときは電源プラグを抜く

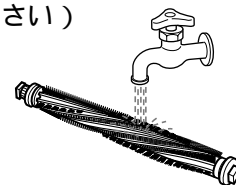
パワーブラシ

必ず伸縮パイプからはずしてお手入れしてください。

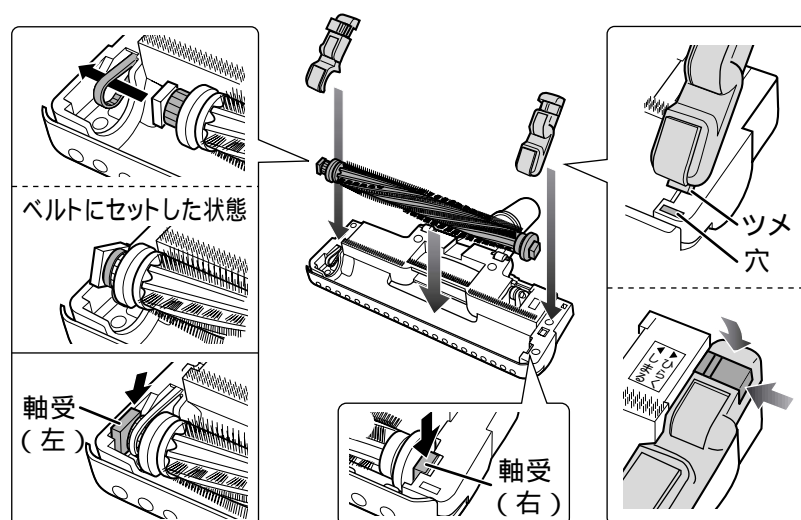
1 回転ブラシをはずす

①つまみをマイナスドライバー等でスライドさせ、ブラシカバー（左・右）をはずす
②回転ブラシを持ち上げ、ギアをベルトからはずす

2 ゴミを取り除く

＜ふだんのお手入れ＞
①回転ブラシ・ギアにからんだ糸くずや髪の毛をハサミで切り、ゴミを吸い取る

②ブラシ裏面・通気口（⬚部の3カ所）・回転ストッパー・うしろ車輪・ブラシカバー（左・右）のゴミを吸い取る

●回転ブラシの毛が変形していても、性能には影響ありません。
●通気口にゴミがついたままだと、保護装置が動作しやすくなります。P6

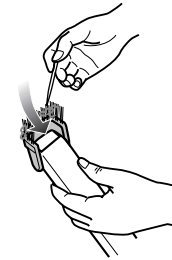
＜6カ月に1回＞
回転ブラシを水洗いしたあと、水分をふき取り、陰干しで充分乾かす
（つけおき洗いはしないでください）

おねがい
●パワーブラシは水洗いしないでください。故障の原因になります。
●回転ブラシを傷つけないように注意してください。
●通気口に、金属片や棒等の異物を差し込まないでください。
●洗剤・漂白剤は使わないでください。
●暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。

3 回転ブラシを取りつける

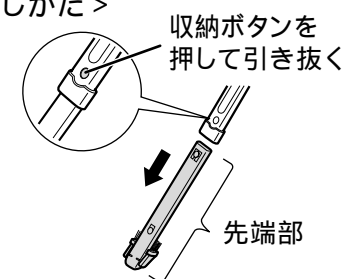
①回転ブラシのギアをベルトにセットする
②回転ブラシの軸受（左）を押し込む
③回転ブラシの軸受（右）を溝に押し込む
④ブラシカバーのツメを穴にかけて、つまみを確実に戻す

おねがい
回転ブラシに注油しないでください。故障の原因になります。

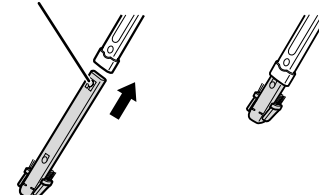
ロングノズル

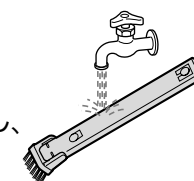
■ゴミがからんだら

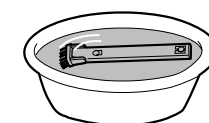
吸いながら、ようじなどを使って取る

■ゴミがつまったら

針金ハンガーなど、弾力のあるものを伸ばして先端を曲げ、異物にひっかけて取り出す

＜はずしかた＞

＜取りつけかた＞

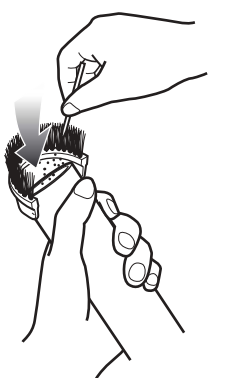
収納ボタンを押しながら差し込む

■汚れがひどいときは

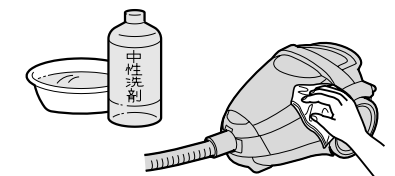
先端部をはずして薄めた中性洗剤で洗ったあと水洗いし、陰干しで充分乾燥させる

■植毛にくせがついたら

先端部をはずして約50℃のお湯にしばらくつけたあと、充分乾燥させる

おねがい
●先端部以外の部品を水洗いしないでください。
●暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。

スミズミブラシ

■ゴミがからんだら

吸いながら、ようじなどを使って取る

本体

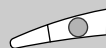
■水ぶきする

水またはうすめた中性洗剤を含ませ、しぼった布でふく（静電気も発生しにくくなります）

おねがい
アルコール・シンナー・ベンジンなどでふかないでください。変質や変色の原因になります。

●回転ブラシ・ブラシカバー 左右（植毛付）は消耗品です。摩耗したら交換してください。 P22

●ロングノズルの植毛部・スミズミブラシは消耗品です。植毛部が摩耗したら交換してください。 P22

●うしろ車輪・ふきブラシは消耗品です。摩耗したら、修理をご依頼ください。 P23

故障かな？

こんなとき	調べるところ・直しかた	参照ページ
お掃除中によくあるトラブル		
急に運転が停止した	●フィルター類が目づまりしていませんか。 ●ホース・伸縮パイプ・パワーブラシにゴミなどがつまっていませんか。 ●ロングノズルなどの先の細い吸口を長時間使用していませんか。 →**本体の保護装置**が働いています。お手入れしてください。	P7
	●ティッシュペーパーが目づまりしていませんか。 →**本体の保護装置**が働いています。お手入れしてください。 ティッシュペーパーはお掃除ごとに交換してください。	P7 P12~13
	●ふとんや衣類の圧縮袋を使用していませんでしたか。 →吸込口を長時間密閉すると、本体に負担がかかり**保護装置**が働きます。 ふとんや衣類の圧縮袋は使用しないでください。	P7
●運転音が高くなった **●ホースが縮む** **●吸込力が弱くなった**	●フィルター類が目づまりしていませんか。 →お手入れする。	P16~17
	●ティッシュペーパーが目づまりしていませんか。 →ティッシュペーパーはお掃除ごとに交換してください。	P12~13
	●ダストケース・フィルター類などの部品が正しく取りつけられていますか。 →正しく取りつける。	P16~17
	●ロングノズルなどの先の細い吸口を長時間使用していませんか。	
	●パワーブラシ・ロングノズル・伸縮パイプに異物がつまっていませんか。 →取り除く。	P18~19
	●ホースに異物がつまっていませんか。 →点検し、異物がつまっていたら取り除く。	

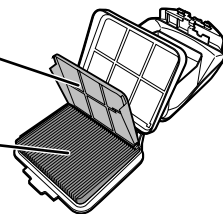
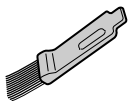
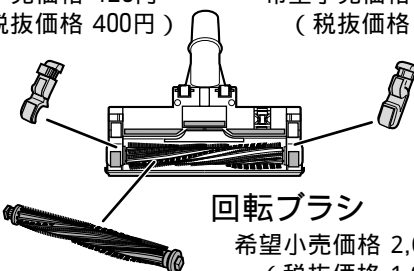
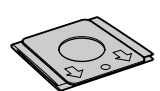
ホースに異物がつまったときは

点検のしかた
ホースを本体からはずし、片側から単3電池等を入れる。
反対側から出なければ、異物がつまっています。

吸込力で取り出す
①パワーブラシと伸縮パイプをはずす。
②ホースをまっすぐになるように伸ばし、吸込力を「強」にする。
③運転しながらホースの手元パイプ部を、手のひらで「ふさぐ」「はなす」の動作を数秒ごとにくり返す。

長細いものでかき出す
①針金ハンガーなど、弾力のあるものを伸ばす。
②ペンチ等を使い、先端を指先程度の幅に被覆ごと曲げる。
③異物を引っかけて取り出す。
（ホースジャバラ部を破かないように注意してください）

こんなとき	調べるところ・直しかた	参照ページ
運転しない	●電源プラグ、ホースが確実に差し込まれていますか。 →差し込み直す。	P6~7
	●ホースの本体差込口側のピンに、ゴミがついていませんか。 →取り除く。	

	こんなとき	調べるところ・直しかた	参照ページ
パワーブラシ	**回転ブラシが回らない・回りにくい**	●パワーブラシが伸縮パイプに確実に差し込まれていますか。 →差し込み直す。	
		●パワーブラシ回転「切」にしていませんか。 →パワーブラシ回転「入」にする。	P8~9
		●パワーブラシを床面から浮かせていませんか。 →回転ストッパーが働いています。床面につけて動かしてください。	P3
		●薄いじゅうたんやマットでは、吸込力を「弱」にしてください。	P8~9
		●毛足の長いじゅうたん・凹凸のあるじゅうたんでは、パワーブラシが回りにくくなったり、回転ストッパーが働くことがあります。	
		●回転ブラシに髪の毛・異物等がからんだり、通気口にゴミがたまっていませんか。	P18
		●回転ブラシを回転させたまま、長時間放置していませんか。 ●パワーブラシを床やじゅうたんに強く押しつけていませんか。 ●特に薄いじゅうたん・毛足の長いじゅうたんなどをお掃除していませんか。 →**パワーブラシの保護装置**が働いています。お手入れしてください。	P6
	異音がする 「カラカラ」と音がする	●パワーブラシの構造上、「カラカラ」と音がします。異常ではありません。	
	異音がする 風切音がする	●パワーブラシのつぎ手の角度によって、風切音がすることがあります。	

こんなとき	調べるところ・直しかた	参照ページ
電源コードが巻取れない・引き出せない	●ねじれたり、からんだりして巻取られていませんか。 →（巻取れないときは2～3mくらい引き出してから） コード巻込みボタン（マークの中央部）を押しながら、少しずつ「巻取り」「引き出し」をくり返す。	
伸縮パイプをロングノズルに取りつけられない	●ロングノズルを伸ばしたままではありませんか。 →ロングノズルを縮める。	P11
	●伸縮パイプ接続部のパッキン（黒いゴム部分）がめくれていませんか。 →パッキンのめくれを直す。	
ふたがきちんと閉まらない	●ダストケースを取りつけていますか。また、正しく取りつけられていますか。 →ダストケースを正しく取りつける。	P13
運転音が変化する	●ダストケース・紙パックに、ゴミがたまりすぎていませんか。 →ゴミをすて、ダストケースをお手入れする。	P12・16
HEPAフィルターにゴミの付着が多い	●湿ったゴミ・砂ゴミ・土ぼこりなどをくり返し吸わせていませんか。 →HEPAフィルターのパワーキープで落ちない場合があります。 HEPAフィルターをお手入れしてください。	P16~17
排気がにおう 使い始めは、プラスチックなどのにおいがしますが、徐々に少なくなります。	●ダストケース・紙パックに、ゴミがたまりすぎていませんか。（食べ物のかす・ペットの毛などがにおう場合もあります） →ゴミをすて、ダストケースをお手入れする。	P12・16
	●フィルター類が目づまりしていませんか。 →お手入れする。	P16~17
	●フィルター類が充分に乾いていますか。 →水洗い後は、陰干しで充分に乾燥させる。	
本体や排気が熱く感じる	●モーターを冷却した空気を排気しているため、熱く感じることがあります。 異常ではありません。	
表示ランプ フィルター清掃 **点灯**	●フィルター類が目づまりしていませんか。 →お手入れする。	P16~17
表示ランプ フィルター清掃 **点滅**	●フィルター清掃ランプが点灯してからも、お手入れせずに使い続けていませんか。 →**本体の保護装置**が働いています。お手入れしてください。	P7
表示ランプ POWER LEVEL **いずれか点滅**	●故障の表示です。 安全のため電源プラグを抜き、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。その際、故障の表示をできるだけ詳しくお知らせください。	

●以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店か、お近くの「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。
●保証とアフターサービスについては、次のページをご覧ください。

消耗部品

お近くの三菱電機製品取扱店でお買求めください。

ネットフィルター
●希望小売価格 525円
（税抜価格 500円）

HEPAフィルター
●希望小売価格 2,205円
（税抜価格 2,100円）

プレフィルター
●希望小売価格 210円
（税抜価格 200円）

お手入れブラシ
●希望小売価格 210円
（税抜価格 200円）

ロングノズル植毛部
●希望小売価格 210円
（税抜価格 200円）

スミズミブラシ
●希望小売価格 420円
（税抜価格 400円）

ブラシカバー 左（植毛付）
●希望小売価格 420円
（税抜価格 400円）

ブラシカバー 右（植毛付）
●希望小売価格 420円
（税抜価格 400円）

回転ブラシ
●希望小売価格 2,000円
（税抜価格 1,905円）

紙パック
MP-30（10枚入り）
●希望小売価格 1,155円
（税抜価格 1,100円）

希望小売価格は、2007年8月現在のものです。
変更する場合もあります。

紙パックについて

■別売品の三菱電機製 純正 紙パック **MP-30** を ご使用ください。

掃除機の紙パックは機能部品です。
三菱電機製の 純正 以外の紙パックを使用した場合、紙パックがセットできなかったり、モーターの発煙・発火が発生する恐れがあります。当社 純正 以外の紙パックを使用した場合、紙パックに関する掃除機の性能・品質の不良は保証期間内であっても有償となりますので、ご注意ください。

保証と アフターサービス

■保証書（別添付）

● 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
●内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買上げ日から１年間です

ただし、下記の部品は消耗品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。

ステンレスフィルター、ネットフィルター、HEPAフィルター、プレフィルター、お手入れブラシ、回転ブラシ、ふきブラシ、ブラシカバー 左右（植毛付）、うしろ車輪、ロングノズル植毛部、スミズミブラシ

■補修用性能部品の保有期間

● 当社は、この電気掃除機の補修用性能部品を製造打切り後6年間保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

「故障かな？」（20～21ページ）にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、運転「切」にし、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は
商品と保証書をご持参のうえ、お買上げの販売店に依頼してください。

●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。料金などについては、販売店にご相談ください。

●修理料金は
技術料+部品代などで構成されています。

●修理部品は
部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品名　**三菱掃除機**
2. 形名　**TC-AG10P**
3. お買上げ年月日
4. 故障の状況

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内（家電品）

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などで お買上げの販売店へ
ご依頼できない場合は

修理窓口 へ

ご相談窓口 へ

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

修 理 窓 口　電話受付：365日 24時間

北海道・東北地区

北海道全域・宮城県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

地区	電話番号	住所
青　森	(017)773-8381	青森市大字野木字野尻 37-184
八　戸	(0178)28-8544	八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8
盛　岡	(019)637-7454	盛岡市羽場13地割30-11
水　沢	(0197)25-4511	奥州市水沢区卸町 2-3
秋　田	(018)865-4471	秋田市八橋三和町 19-36
横　手	(0182)32-1785	横手市卸町 3-2
大　館	(0186)42-2781	大館市餅田 2-5-44
山　形	(023)624-0018	山形市大野目 2-1-21
鶴　岡	(0235)24-6161	鶴岡市上畑町 5-4
郡　山	(024)959-6543	郡山市喜久田町卸 1-76-1
会　津	(0242)27-4426	会津若松市天神町 25-39
原　町	(0244)24-2842	南相馬市原町区桜井町 1-173
いわき	(0246)26-1822	いわき市小島町 1-2-2

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県・茨城県
埼玉県・栃木県・群馬県・山梨県
長野県（飯田地区除く）・新潟県
静岡県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
京都府・滋賀県・愛知県・三重県
岐阜県・長野県（飯田地区）
石川県・富山県・福井県・広島県
山口県・島根県・鳥取県・岡山県
香川県・徳島県・高知県・愛媛県

西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット www.melsc.co.jp

九州地区

福岡県・佐賀県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

地区	電話番号	住所
長　崎	(095)834-1116	長崎市丸尾町 4-4
佐世保	(0956)30-7740	佐世保市木原町 155-1
熊　本	(096)380-0211	熊本市石原 1-10-35
八　代	(0965)33-5173	八代市緑町 13-1
大　分	(097)558-8803	大分市向原西 1-8-1
宮　崎	(0985)56-4900	宮崎市大字赤江字飛江田 150-1
延　岡	(0982)21-3540	延岡市惣領町 25-5
鹿児島	(099)260-2421	鹿児島市卸本町 7-17
沖　縄	(098)898-3333	宜野湾市大山 7-12-1

ご 相 談 窓 口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
受付時間 365日 24時間

■全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365（無料）
いつも サンキュー　365日
■通常電話番号（携帯電話対応）03-3414-9655
■ファックス 03-3413-4049

■ご相談対応　平　日 9：00～19：00
土・日・祝 9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K07A

こんなとき

仕様

形　　名	TC-AG10P
電　　源	100V 50-60Hz
消費電力	1000W～約300W
吸込仕事率※ 新測定基準	強：550W　中：約250W　弱：約120W
運転音	強：56dB　中：約54dB　弱：約50dB
集じん容積	ティッシュサンドモード:0.3L　大容量モード:0.9L
質　　量	5.6kg（ホース・伸縮パイプ・パワーブラシ含む）
コードの長さ	5m
標準付属品	パワーブラシ・伸縮パイプ・ホース
応用付属品	ロングノズル・別売品用アタッチメント ＜ダストケース装着品＞旋回部・バインダー・ティッシュペーパー（1枚）・お手入れブラシ
印刷物	取扱説明書・保証書
本体寸法	幅:230 × 奥行:336× 高さ:227（mm）

※吸込仕事率はロングノズル・ティッシュペーパー・紙パック・旋回部・バインダー非装着で、伸縮パイプ最長時のものです。

部品名	銀ナノHEPAフィルター	ナノ粒子チタン＆銀抗菌フィルター
抗菌の確認試験機関名	（財）日本紡績検査協会	（財）日本紡績検査協会
試験方法	菌液吸収法	JIS L 1902による
抗菌の方法	フィルター材に含浸	繊維に付着
抗菌剤有効成分	ε-ポリリジン、トリクロサン、 銀ゼオライト、シリカ	銀
抗菌の処理を 行なっている部品名称	ひだ折り不織布	不織布 （排気フィルター）

愛情点検

★長年ご使用の掃除機の点検を!

このような症状はありませんか	●スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。 ●電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。 ●運転中に異常な音や振動がある。 ●本体ケースが変形していたり、異常に熱い。 ●こげくさい臭いがする。 ●その他の異常がある。	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、必ず販売店にご相談ください。

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295　埼玉県深谷市小前田1728－1

ZT911Z577H21Ⓐ